

万葉園だより

第33号

平成24年7月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552
TEL(0244)67-1554(たんぼぼ直通)
E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/



〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……定員50人
グループホーム たんぼぼ……定員9人
グループホーム 小高(なごみの家)……定員9人



百歳 賀寿

さわやかな風薫る5月初め、八木平イチノ様が百歳の賀寿を迎えられました。

賀寿状の授与式は5月10日(木)、ご家族、相双保健福祉事務所、鹿島区役所職員の方々が出席され、万葉園大食堂で開催されました。また、かしま保育園の園児にも祝福していただき、八木平様も笑顔を見せられました。

午後からはささやかながらケーキを利用者の皆さんと職員で作り、お祝いの席を設けさせていただきました。

百年という時間は私たちには実感が持てませんが、きっと色々な経験を重ねて来られたのだろうと思います。私たち職員は八木平様の生活がより楽しく穏やかなものとなるよう、お手伝いさせていただきますと思います。

また、平成14年の万葉園開所以来、八木平様が初めての百歳賀寿を迎えられた方となりました。他の利用者の皆さんにも、八木平様同様の長寿をお祈りし、より多くの方が百歳の賀寿を迎えられるよう、職員一同頑張っていきたいと思っております。

ジャスモールへ お出かけ

5月下旬、ご利用者数名と原町区のジャスモールへ外出しました。久しぶりのお出かけということもあり、皆さん車の中で話をはずませながら現地へ向かいました。

ジャスモールへ到着すると、建物と敷地の広さに「大きいなあ〜」と驚かされている様子でした。中へ入りペットショップへ向かうと、ガラス越しに可愛らしい犬や猫を指さしたり手招きをしたりと大変喜ばれていました。食品売り場では、それぞれに好きなものを購入



されました。なかなか外出が出来ないこともあり、皆さん大変満足されたようです。



外出シリーズ

お花見散歩



あの大震災から一年が過ぎました。海岸沿いでは今現在も傷跡を残したまま悲惨な姿が残っています。原発もいまだに落ち着かない状況ですが、あの大震災が

何事もなかったかのようにいつも通り…もしくは今まで以上に桜が咲き誇り、私たちに元気を与えてくれているのかもしれない。

万葉園の前の桜も満開を迎え、利用者の皆さんも外に出て花見を楽しめました。中には「放射能で汚れていてもこんなにきれいに咲くななんてね」と心なしか寂しい言葉も聞かれました。



震災で人の心は痛んでも、桜の花のご利用者の心を癒せるよう、ここにいて良かったと思っただけのように、職員一同今後も支援させていただきたいと思います。

菖蒲湯で邪気払い

5月5日のこどもの日を端午の節句と呼んでいますが、菖蒲の節句とも呼ばれていることをご存じですか？この時期



に花を咲かせる菖蒲の湯に入ることです。不浄を払い、邪気を遠ざけることが出来ると言われ、江戸時代頃から親しまれるようになったそうです。

そこで利用者の皆さんにも季節や昔ながらの習慣を楽しんでいただくため、菖蒲湯を行いました！施設に届いた菖蒲は観賞用だったため、強い香りはしませんが、利用者の皆さんは「菖蒲だ。なつかしいね」「昔はみんな子供のころやったもんだよ」と頭に巻いたり、香りをかがれたりと大変好評でした。この菖蒲湯で邪気払いし、これから迎える夏を皆さん丈夫に過ごしていただけることでしょう！

なじみある自宅へ

新緑の匂い立つ5月、施設内で暮らして頂いているご利用者の「自宅へ帰りたい」という要望に応えるべく、『自宅へ帰ろう』という行事を実施しました。

万葉園を出発し自宅に近付いてくると、「この道曲がんだ」「道路の標識あっぺ」など、なじみの風景を見て思い出したかのように、自分の家へ向かう順路を教えてくださいました。その様子は、本当に自宅へ帰るのを楽しみにしていたのだな…と思う一面でした。

さらに、ご家族と話される姿は、施設で職員と会話する様子とは少し違って、新たなご利用者の一面が見られて、とても勉強になりました。帰りには、先程家を出たばかりなのに、次に家に帰る日を職員に尋ねられる姿も。利用者の皆さんにとって、自宅がなによりも安心して過ごせる環境なのだ改めて感じた行事でもありました。



痰の吸引デモンストレーション研修



飲み込む力が低下すると、食べ物や唾液などの誤嚥（食道ではなく気管のほうへ流れてしまう）が生じ、体力の低下から自分で吐き出すことができなくなってきました。そのような方々の窒息や肺炎を防止する手段のひとつに痰の吸引があります。一定の研修を受けた介護職員であれば口腔内からの痰の吸引を実施することができるため、万葉園でも平成22年度から国で定められた研修を行い、職員育成に励んでまいりました。今回は研修後初めてのデモンストレーションを行い、自分たちの知識と技術の再確認を行いました。

研修を受けて 介護職員 寺岡 孝文

私の介護経験の中で、喀痰の吸引を見たり実際にしたりすることはありませんでしたので、今回の研修はとても興味があり、とても重要な研修になりました。

ご利用者と一番多く関わりのある私たちが、喀痰吸引の技術や知識を身につけていくことは大事なことであり、また同時にリスクを背負う事でもあったと感じました。技術と同じく、リスクマネジメントも考えながら、ご利用者が安全に過ごせるように、特定医療行為の研修会には積極的に参加していきたいと思えます。

非常災害協力員が決定しました



5月18日(金)に、万葉園会議室にて非常災害協力員の委嘱状交付式を行いました。今回は30名の地域の皆様にご協力

いただけることになり、施設長より委嘱状の交付の後、避難経路の確認や車イスの取扱い方についての説明を行いました。非常災害協力員の皆様、2年間よろしくお願いたします。



みなさん、こんにちは。5月12日(土)、南相馬市鹿島区寺内塚合第二応急仮設住宅にて、寺内塚合第二応急仮設住宅の住民の皆さんと県内のグループホーム事業所の皆さんのご協力をいただき、「復興交流芋煮会」を開催いたしました。当日は、風が強い日ではありましたがお天気に恵まれ、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。炊き出しでは、焼きそば、豚汁、甘酒、もちなどが振る舞われました。もちろん、実際にその場でもちつきを行いました。皆さんの「よいしょ！よいしょ！」の勢いある掛け声につく方も汗を流しながらついていました。催し物は、真野小学校の万葉太鼓、鹿島中学校の吹奏楽部、あきえ会歌謡シヨ、小高流山保存会。力強い演奏

グループホーム たんぽぽ & なごみの家です



や踊りに、皆さん笑顔で手拍子をさされていきました。

相馬盆踊りでは、なごみの家、たんぽぽの利用者の皆さんも踊られました。「空の下、みんなで踊るのはいいね」「一足早く、夏祭りみたいだ」と笑顔で踊られていました。小さいころから慣れ親しんだ歌や踊りは体が覚えていてのもですね。職員は利用者の皆さんに手ほごきを受けながら踊りました。

「故郷は遠きにありて思ふもの」といいますが、参加された住民の皆さん、グループホームの利用者の皆さん、それぞれに色々な思いが心に浮かんだことと思います。交流会にてさらにお互いの心の距離が近くなったように感じられた一日でした。皆さんのご協力ありがとうございました。

平成23年度 万葉園・たんぽぽ・小高 会計決算状況



◆貸借対照表 (平成 24 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

科 目		特別養護 老人ホーム 万葉園	グループ ホーム たんぽぽ	グループ ホーム 小高
資 産	流動資産	50,355	19,684	15,464
	固定資産	705,098	72,064	170,262
資産の部合計		755,453	91,748	185,726
負 債	流動負債	11,180	1,865	2,283
	固定負債	311,454	11,742	14,064
負債の部合計		322,634	13,607	16,347
純資産の部合計		432,819	78,141	169,379
負債・純資産の部合計		755,453	91,748	185,726

- 脚注：1. 減価償却の累計額 383,289,454 円
 2. 徴収不能引当金の額 0 円
 3. 移行時特別積立金の積立不足額 0 円
 4. この貸借対照表の計算書類は、指導指針に基づいて作成されています。

◆収支計算書 (自平成 23 年 4 月 1 日～至平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

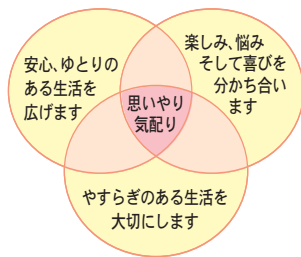
科 目		特別養護 老人ホーム 万葉園	グループ ホーム たんぽぽ	グループ ホーム 小高
収 入	經常活動	207,530	43,808	11,637
	施設整備等	0	0	7,271
	財務活動	66,350	10,500	13,000
収 入 計 (A)		273,880	54,308	31,908
支 出	經常活動	229,368	42,560	23,320
	施設整備等	3,470	0	4,680
	財務活動	57,850	0	6,000
支 出 計 (B)		290,688	42,560	34,000
当期資金収支差額合計 (A) - (B) = (C)		△ 16,808	11,748	△ 2,092
前期末支払資金残高 (D)		55,982	6,070	15,273
当期末支払資金残高 (C) + (D)		39,174	17,818	13,181

社会福祉法人南相馬福祉会

基本理念

『安心・信頼・やすらぎ』

特別養護老人ホーム万葉園 運営方針



寄 付
 鈴木 謙次様・吉野ミサ子様 平成 24 年 3 月 16 日
 大和田良子様・美雪様 平成 24 年 5 月 31 日
 平本 六郎様
 吉川 光弘様 平成 24 年 3 月 16 日
 佐々木悦弘様 平成 24 年 5 月 31 日
 小林 正治様
 渡部 正美様
 豊田 一郎様
 小田 美様
 渡部 正美様
 メロコナ様
 もち米様
 ひな人形様
 五月人形様



異動・新人職員紹介

- ①この夏にやってみたいこと
- ②チャームポイント
- ③万葉園での抱負



施設長 菅原 武

- ①衛生管理者資格取得。肉體改造。
- ②ガリガリの足にもじゃもじゃのスネ毛。みけんのしわ。
- ③地域の特性になじんだ施設運営に取り組みたい。



介護職員 寺岡 孝文

- ①親子でキャンプに行ってみてみたいです。
- ②国籍を疑われる顔。
- ③ご利用者が笑顔になる介護職員になりたいです。



介護職員 佐藤真希子

- ①ボールなどを使ったゲームでのご利用者との交流。
- ②食べてもそんなに太らない。
- ③ご利用者とのコミュニケーションを多くとり、頼っていただくこと。

納涼祭御案内
 毎年恒例の納涼祭に、今年は今ごみの家も加わります。
 利用者の皆さん並びにご家族の方々、地域の皆様ともより一層の交流を深め、楽しい納涼祭にしたいと思います。
 たくさんのご参加お待ちしております。
 日時 平成 24 年 8 月 18 日 (土)
 午後 5 時 30 分～午後 7 時 30 分まで
 場所 万葉園前駐車場(雨天時は万葉園大食堂)

ボランティア紹介
 平成 24 年 3 月 16 日～平成 24 年 5 月 31 日
 ●百歳賀寿 かしま保育園様
 ●リコーダー・キーボード演奏
 ●ぷりずむくぶれ Duo
 ●中山千草様・中山 薫様
 ●歌、踊り披露 MAX音楽隊様
 ●随時 万葉園ボランティア様
 (洗濯たたみ、クラブ活動、演奏など)